



# 河小だより



四日市市立河原田小学校  
学校通信 第44号  
令和6年 2月13日(火)  
文責 校長 鳥居 純樹

2月22日(木)の6年生を送る会に向けて各学年が準備に取り組んでいます。5年生は、発表だけでなく、6年生に感謝の気持ちを込めて送る会が運営できるように係を決めて計画的に準備をすすめています。今年度は久しぶりの全校児童が体育館に集まり、6年生への感謝の気持ちを直接伝えます。言葉だけでなく、壁面飾りや発表で「ありがとう」の気持ちを心から伝えてほしいと思います。保護者の皆さまにはリハールを参観していただきます。子どもたちの6年生への各学年の子どもたちの思いを直接ご覧いただきたいと思います。なお同日、コミュニティルームでは、5・6年生のあすなろう鉄道での英語での紹介アナウンスの映像(PowerPoint)を流していますので、併せてご覧いただけますようお願いいたします。(河小だよりNo.40 参照)

## 読書に親しむために

9日(金)までの2週間図書館まつりでした。2週目には、ぶっくんさん、図書委員会の子どもたち、そして先生たちの読み聞かせがあり、たくさんの本を読んでもらいました。

5日(月)には、ぶっくんさんにお越しいただき、各クラスで読み聞かせをしていただきました。

6日(火)には、図書委員会の子どもたちが各クラスで紹介した「おすすめの本」を実際に読むことで楽しさやおもしろさを伝えてくれました。

7日(水)には、先生たちが割り当てられたクラスで読み聞かせをしました。いずれの読み聞かせも子どもたちは集中して聞き、絵本の世界に入り込んでいる姿が見られました。図書館まつりを通じて本への興味・関心が高まったと思いますのが、図書館まつりの取り組みが終わっても読書をすることで、自分の心を耕し、知識や見識を蓄えていってほしいと思います。



保護者の皆さまにも、夕読でのご協力いただき、ありがとうございました。夕読の時間、メディアとの関係を切断していただき、読書をすることで「脳の活性化」につながったことと思います。図書館まつりが終わっても、子どもたちの脳の活性化のために、メディアから離れさせる時間を設けていただければ幸いです。

## 生活習慣の見直しを

2月2日(金)来年度入学する保護者に対して入学説明会を実施しました。校長から新入学の保護者に対して「入学までにしてほしいこと」のお願いの1つとして、基本的な生活習慣の確立についてお願いしました。

しかし、基本的な生活習慣の確立については、新入学の子どもたちだけでなく、在校生にも必要なことです。昨年度末実施した児童アンケートで「学校の授業以外に、普段1日どのくらいの時間、勉強しますか?」という問いに対して

・10分以上30分未満(20.3%) ・10分未満(15.9%) ・まったくしない(15.1%)

と30分未満の人の回答が50%を超えています。年度初めに配付した「学校玉手箱」の中に家庭学習の手引きには、学年×10分が学習時間の目安となっています。子どもたちの現状は、4年以上の学習時間に足りていないといえます。その分、YouTubeやゲームの視聴時間が

・4時間以上(21.2%) ・3時間以上4時間未満(17.9%) ・2時間以上3時間未満(16.5%)  
・1時間以上2時間未満(21.2%) ・1時間未満(19.8%) ・全くしない(3.3%)

となっています。中には宿題等を全くせずスマホなどの依存症になっているという心配な人もいます。

スマホなどを見続けることで脳にたくさんの情報が入りすぎ、ぼんやりとみているだけの状態では、アウトプットしたり、整理したりしないため脳の中が情報過多となり、意欲や記憶する力が衰えていくという研究結果も発表されています。

三学期の保健指導では、睡眠時間の重要性について発育測定後、養護教諭から大谷選手が睡眠時間を大切にしていることを例に出し指導しました。厚生労働省では、小学生の睡眠時間として9~12時間が望ましいと指摘しています。(厚生労働省HPより)

学習の基盤となる小学校生活は大切な時期ともいえます。子どもたちの生活習慣を今一度見直していただき、子どもたちが元気に登校すること、心も体も健康な状態であることができるように子どもたちといっしょに生活習慣の確立を新学年までに習慣づけていただきたいと思います。

## 「やりきる」姿を

今年度職員や子どもたちに何度も話している一つとして「やりきる」というキーワードがあります。三学期、学年の終わりをしっかりとしめるため、各学年で生活目標を決めて昇降口に張り出しています。生活目標を決めることでみんなが意識することは大切なことです。意識したことを行動に移して全員ができるまで各クラス、各学年で取り組むためにはどうするのか考えていってほしいと思います。

生活目標だけでなく、勉強や運動でも「やりきる」ことは、学習に向かう力である意欲や自信などにつながっていきます。どんなことでも一つの目標に向かってクラス全員で取り組むことで、クラスのカチとなり、成長につながっていきます。

今のクラスで過ごす日々も30日を切りました。どんなことにも一生懸命みんなが目標に向かってやりきって、新しい学年に成長した姿で進級してほしいと願っています。

